成人指定
FOR ADULT ONLY

ロンリーガール

Lonely Girl

One summer day,
I met her.
Another summer day,
I will meet her.

ロンリーガール
Lonely Girl

One summer day,
I met her.
Another summer day,
I will meet her.



サマポケRB発売前にサマポケ無印＆公式SSから
妄想した羽依里×のみき話です(令和２年３月執筆)

それがいつの
出来事だったかは
思い出せない

ただ最近であることは
間違いのない
ある夏の日のこと…

……私
本当はおかーさんに
会いたくて来たんです

ずっと一人で
寂しかったから…

でもなかなか
声をかける
勇気がでなくて

その時の私は
色々なことが重なり
ひどく疲れていて

別に…

家族だからといって
分かり合えるとは
かぎらないぞ

…そうですね

その子に
そんな言葉を
ぶつけて
しまったこと

今はひどく
後悔している



のみき！
大丈夫か？
青年団員募集中
鷹原…？

彼氏の俺にも連絡が来て…

ありがたいやら恥ずかしいやら

島ネットワーク…

ほい

ありがとう

そうだったのか

ではこの後助けてもらった御仁にお礼を言いに…

今日は帰るんだ

そして休め

水も飲め

むう

青年団
執行部の仕事

昼夜をとわない
鉄塔での見張り

学校の宿題に
家事

少し頑張りすぎ
なんじゃないか？

えこへん

褒めてないからな

もちろん
冗談だが…

私はこの島に
育てられたような
ものだからな

少しでも
恩返しが
したいんだ

……

だから
少し家で休んだら
張り切って
今夜も見張りに…

やめなさい

今日は休む！

何もしない！

でもずっと
家にいるなんて…

私一人で…

ポン…

あっ

じゃあ今夜は
鷹原が
泊まりにくるか？

は？

お泊り…？

一緒に入るか？

すまんな布団が1組しかなくて…

モヤモヤ

いやいや！

ダメだ！

それはダメ絶対！

何故だ？

鏡子さんもうるさくいう人じゃないだろう？

だからこそ自制をですね！

のみきも病み上がりですしね！

今日はさすがに玄関までにします！

お堅い男だ

なにを今更

きゅ

心はまだチェリー寄りなんで…

泊まりは刺激が…

うわっ

のみき!?
大丈夫か?
やっぱりまだ調子悪いんじゃ…
いや…
大丈夫だ
…少し
手元がくるって
びちゃあ
ぬろ…

たら～…

のみき
その…

下着は…？

!?

…それが
洗濯する
暇がなくて

替えがきれて…

……

……

……

ごくり…

…なぁ

やっぱり
家に寄って
いっていいか？

今日は遠慮するんじゃなかったのか？

私はかまわないが

…すみません

まったく

仕方のない奴だ

はぁ♡

こういうのが男は好きと聞いたのだがどうだ？

…正直すごくいいです

蒼から

どこで聞いたんだろう？

そうか それは

ふにふに

よかった…

むにゅ

？…

？…

むにゅ♥

ぷにゅ♥

ハァ♥

ちゅ♥

ビクッ

ぴゅるるるっ

ぴゅ

ぴゅ

ははっ

制服

クリーニング
しないとな

！

すっ…

ぺろ♡

ぺろぺろ♡

おにっ

あっ…

あぅ…

……っ

やっ……

……っう!!

あっ

あっ

た…

鷹原…

私…

もう…

ガク

すり
ビクッ
あっ
ふぁ
やめ
すり
ちん

ん…

ズプ

ズプ…

あ…

あ

…っ

ん…

ぺろ♥

やぁ…

き

あっ…

あ

ぉ

ぉ

…

あ、あっ…

ぶるる…

ぶるっ

ぶるっ

…鷹原は
夏が終わったら
地元に帰るんだよな

そうだな
停学もあけるし

……

とりあえず起きようもうタ方だ

鷹原が先にお風呂使ってくれ

私はさっき簡単に体ふいたし

のいやのみきが先に

羽

加藤さんの家に戻るんだろ？

遅くなるとまずいんじゃないか？

羽依里君たらこんなに遅くなって…

いいのよ野村さんの所でしょ？男の子ですものねお姉さんには言わないでおくからうふふふ

それじゃあお言葉に甘えて…

タオルは洗面所の一番下の引き出しに入っているから自由に使ってくれ

サンキュー

ゴンゴン

のみきが
普段使っている風呂…

もや～

どれだけ
邪念が多いんだ俺
したばかりで…

えーと!
たしかタオルが
引き出しの中に…

ガラ…

え…

洗濯する
暇がなくて
替えがきれて…

カナこっ

ずいぶん早いな？
ちゃんと
体洗ったのか？

やっぱり
のみきが先に入れ

えっ…？
でも…

今夜は
泊まっていくから

今夜だけでなく
この夏はずっと…！

夏が終わっても
平日バイトして
できるだけ
毎週会いに来る

おまえのそばにいる

俺が
のみきのそばに
いるから…

…うん

…夏

つい最近の
出来事のような
気がするのに

いつだか
判然としない
夏の日の
ことなんだ…

私は一人の
孤独そうな
少女に出会った

言葉は少ないながら

私には彼女の抱えている問題が

よく分かった理解できたのに

その時の私は
ひどく苛立っていて

自己嫌悪にも似た
気持ちにおそわれて

べつに
家族だからって
といって

分かり合えるとは
かぎらないぞ

つい意地悪なことを
言ってしまった

私は
そのことを

ずっと
後悔しているんだ…

ずっ

また次に
会ったときに

今度こそ
相談にのって
やればいい

できるかな？

できるさ

俺の彼女は
優しいやつ
なんだから…

…うん

…けれど

何故か
この夏は

もう彼女と
出会うことは
ない気がする

それでも…

また別の・・・夏で
出会えたならー

その時はきっとー…

Fin



サマポケRB発売前(現在令和２年３月)の
サマポケ無印＆公式HP掲載のSS(主にうみちゃん編)から妄想したお話でした。
のみきの島での一人暮らしの理由、夜も頑なに鉄塔での見張りを続けるのみき、
本編で少し寂しそうなのみき…あたりが気になって今回の話を
描いたのですが、RBのみきルートでそのあたりも触れられるかもですね
(RBのみきルートプレイ後にこの本を読んで、設定に矛盾を感じた方もいるかもですが、
あくまでサマポケRB発売前の妄想ですのでご了承ください)

のみきがうみちゃんSSで見せた優しさが、元来彼女が持っていたものの他に
どこかの夏で羽依里に与えられたものだといいななどと思っています。

発行日　令和２年５月４日(エアコミケ)　　発行者　くらげ(よろよぼくらげ)
pixivID:1555042　　twitter:kurage_727　　連絡先　kurage.727@gmail.com

印刷　ねこのしっぽ　様

Summer Pockets Fanbook

Hairi × Miki